

## 国際年代層序表の修正

2013年1月に国際年代層序表が修正され、発表されました。これを受けて、「地質系統・年代の日本語記述ガイドライン 2014年1月改訂版」が、地質学会から公表されました。

今回の修正は、第四紀の下底が約80万年古くなったような、地質コンサルタント業務に直接関係する大きな修正ではありません。

(1) 後期白亜紀のサントニアン下底の「国際境界模式層断面とポイント」(GSSP)が設定されました。スペインの採石場の露頭断面です。国際年代層序表に「釘印」が付けられました。年代は、85.8Maから86.3Maに修正されました。

(2) ジュラ紀と白亜紀の境界年代値が修正され、~145.5Maから~145.0Maになりました。この年代に関してはGSSPが設定されていないので、おおよその年代です。

(3) 中期～後期三畳紀のラディニアン、カーニアン、ノーリアンの境界年代が修正されました。

(4) ペルム紀の年代値の多くが修正されました。

最新の地質年代表は、地質学会のウェブサイトを見て下さい。

<<http://www.geosociety.jp/name/content0062.html>>

(2014年3月5日)